

内分泌・代謝・免疫の疾患

(Endocrine, Metabolic and Clinical Immunology)

【責任者/担当者】

〔糖尿病内分泌・免疫内科学〕 小山 英則 主任教授、東直人准教授

【担当者】

〔糖尿病内分泌・免疫内科学〕 東 直人 准教授、楠 宜樹 特別招聘教授、小西 康輔 講師
角谷 学 講師、橋本 哲平 講師、古川 哲也 助教、
三好 晶雄 助教、森本 晶子 助教、田村 誠朗 助教、
安部 武生 助教
〔医学教育センター〕 庄司 拓仁 講師
〔生 化 学〕 塚本 蔵 主任教授
〔臨 床 遺 伝 部〕 澤井 英明 教授
〔病理学 分子病理部門〕 大島 健司 主任教授、清水 重喜 特別招聘教授、他
〔生理学 生体機能部門〕 荒田 晶子 准教授
〔薬 学 部〕 大谷 佐知 講師(兼担教員)
〔呼吸器・血液内科学〕 日笠 聡 講師
〔小 児 科 学〕 奥田 真珠美 教授、香田 翼 助教、
大塚 欣敏 非常勤講師
〔病理学 病理診断部門〕 廣田 誠一 主任教授
〔整 形 外 科 学〕 森本 将太 助教

【目的】

- ・内分泌・代謝・栄養の疾患を修得するために、解剖学・生化学・生理学・疫学の基礎的理解に根付いた病態生理を中心に理解する。
- ・生体の防衛反応の異常により生じる自己免疫疾患・自己炎症性疾患・アレルギー性疾患・免疫治療における副作用の病因・病態を中心に理解する。
- ・卒業時に要求される臨床的知識を機能・形態両面から理解する。
- ・臨床症状、診断、予後、治療との関連で応用発展できる能力(知識、態度、技能)を習得する。

【科目キーワード】

「内分泌(endocrinology)」「代謝(metabolism)」「栄養(nutrition)」「視床下部・下垂体(hypothalamus/pituitary gland)」「甲状腺(thyroid gland)」「カルシウム代謝(calcium homeostasis)」「副腎(adrenal gland)」「性腺(gonadal gland)」「糖尿病(diabetes mellitus)」「脂質異常症(dyslipidemia)」「肥満とやせ(obesity and emaciation)」「プリン・ピリミジン代謝異常(purine and pyrimidine disorders)」「アレルギー(Allergology)」「リウマチ性疾患(Rheumatology)」「臨床免疫学(clinical immunology)」「自己炎症性疾患(Autoinflammatory disease)」「免疫チェックポイント阻害薬(immune check point inhibitor)」「免疫再構築症候群(Immune reconstruction inflammatory syndrome: IRIS)」

【到達目標(アウトカム)】

- 内分泌系、電解質、糖脂質代謝、免疫系の調節系を理解している。
- 内分泌疾患、代謝疾患、栄養関連疾患の病因・病態・臨床症状・検査異常・治療を理解している。
- 代表的な自己免疫疾患・自己炎症性疾患、アレルギー疾患の病因・病態・臨床症状・検査異常・治療を理解している。
- 免疫不全症に関する病因と病態を理解している。
- 内分泌代謝・免疫の疾患の病理組織学的特徴を理解している。

【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

- ・人体構造・機能を理解したうえで、適切な医療を説明できる。
- ・各疾患の病因・病態を説明できる。
- ・基本的治療法を説明できる。

【概要ならびに履修方法】

講義と一部実習により行う。

【準備学修ならびに事後学修に要する時間】

講義前に該当する部分の講義冊子に目を通すこと。1時間程度必要である。
講義前に基礎免疫学を十分に復習しておく(3日間)

【成績の評価方法・基準】

筆記試験 90%、実習 10%。ただし出席、授業中の質問、態度なども加味する。

【学生への助言】

3年次の講義内容は、4～6年次の到達目標の基礎になるため、特に病態生理を十分に理解することが必須である。

【フィードバック方針】

学生毎の個別に答案を開示する。

【オフィスアワー】

平日 9:00～17:00 は、講座秘書と連絡が可能。

【受講のルール、注意事項、その他】

実習は必ず出席すること。講義の欠席回数が多いと、定期試験の受験資格を失うので注意すること。積極的な質問を期待する。教室内で他の学生の学びを妨げる行為は禁止する。

【教科書】

講義資料

【参考書】

「内科学（第12版）」矢崎義雄・小室一成総編集(朝倉書店)2022年

「内科学書（改訂第9版）」南学正臣総編集(中山書店)2019年

【連絡先】

1号館 12階 内科学 糖尿病内分泌・免疫内科 医局